

次期開催県あいさつ

九州地区公立学校等女性管理職研究協議会
福岡県会長 浦 美保子

次期開催地・福岡県を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。はじめに美しい自然、豊かな文化に恵まれた鹿児島で開催されました第56回九州地区公立学校等女性管理職研究協議会鹿児島大会の御成功、心よりお祝い申し上げます。本大会までの準備期間は新型コロナウイルス感染症の感染拡大が厳しい状況から5類に移行された時期だったこともあり、開催に至るまでさまざまな困難があったことと思います。そのような中、「なこよか ひっとべ」の精神で、対面とオンラインのよさを取り入れたハイブリッド型の協議会を開催され充実した大会を創り上げられた榊 まゆみ会長をはじめ実行委員会の皆様のこれまでの御尽力に心から敬意を表し感謝申し上げます。

本日は各県代表の3名の先生方の素晴らしい実践報告を受け、協議や御講評から研修を深めることができました。また、伊藤直子様の御講演では、私たちが直面している課題である「教育と働き方」について御唆をいただきました。本大会の成果は今後、各学校での学校経営、学校運営に生かされるものと確信しています。

さて第57回九州地区公立学校等女性管理職研究協議会九州大会は、古くから大陸との交流の窓口となり交流拠点として発展してきた福岡で開催いたします。

新たな教育振興基本計画では、一人一人が、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手になることを目指すことが重要とされています。その実現のためには、人とのかかわり、変化に対応する柔軟さや自分の軸をもち、困難にぶつかってもあきらめず、しなやかに生きていく力の育成を目指し、私たち管理職がリーダー性やマネジメント力を発揮しながら、学校経営、学校運営をしていくことが大切です。そこで、大会主題は、全国公立小・中学校女性校長会の主題を踏まえ「自ら未来を切り拓き、共によりよい社会を創る日本人を育成する学校教育の推進」とし、副主題を「人とのかかわりながらしなやかに生きる力を育む学校経営」としております。研究協議は3分科会において、大分県、鹿児島県、長崎県の先生方に発表していただく予定です。

期日は令和6年8月8日（木）、会場は福岡市の福岡国際会議場です。多くの先生方と直接交流し研修を深めていけるよう、対面集合型を基本とし、現時点では一部オンラインも予定しています。多くの皆様の対面参集での御参加をよろしく願いいたします。



【浦会長（福岡）と榊会長（鹿児島）】



九州地区公立学校等女性管理職研究協議会



【鹿児島県教育委員会 地頭所 恵教育長 挨拶】

【閉会のあいさつから】

実行委員長 榊 まゆみ

3年ぶりに制限のない中、多くの方に御参加いただいた鹿児島大会。一日開催ではありませんでしたが、九州地区の会員が同じ使命感を持ちながら、語り合い、学び合えたことに感謝申し上げます。次年度開催地は福岡。九州はひとつを合言葉に、本大会の成果を引き継いでいただき、また来年、福岡の地でお会いできることを楽しみにしております。御参加の皆様方ありがとうございました。

令和5年度

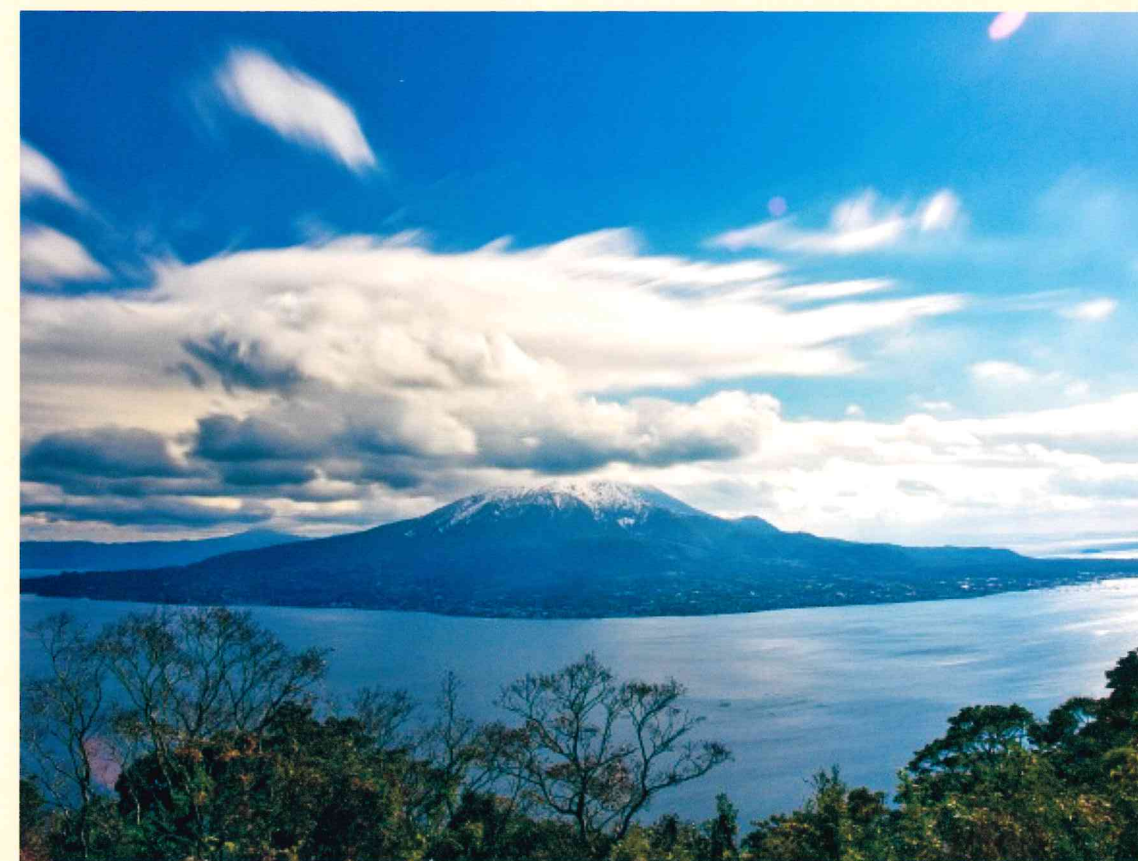
第56回 九州地区公立学校等女性管理職研究協議会

鹿児島大会 報告書

自ら未来を切り拓き

共によりよい社会を創る日本人を育成する学校教育の推進

～なこよか ひっとべ！持続可能な社会の創り手となるための資質・能力を育む学校経営～



期日 令和5年8月2日（水）

会場 SHIROYAMA HOTEL Kagoshima